

「つながり ひろがる」



社協ってなに？

平成29年度幸手市社協ガイドブック<かんたん版>



「社協ってなに？」 「どんな仕事をしているの？」
そんな声がたくさん聞かれます。

『社協をもっと知ってもらいたい！！』

社協がどんなところなのか、簡単にご紹介します。

目 次

社協ってなに？	1
地域の福祉に関すること	3
高齢の方、障がいのある方に関すること	4
こどもたちに関すること	7
生活にお困りの方に関すること	8
団体への助成に関すること	11
いろいろといいことやってます	11
ボランティア活動に関すること	12
障害者自立支援施設に関すること	14

社協（しゃきょう）ってなに？

Q 社協って何をしているの？

A 幸手市**社**会福祉**協**議会では、地域福祉や福祉事業の推進役として、さまざまな福祉に関する活動を行っています。

急に、車イスが必要になって困っている。

ボランティア活動をした
たいけど、どこに相談し
たらいい？

サロンを立ち上げ
たい。

生活に困っている。どこ
に相談すればいいのかな。

誰かに話を聞いて
ほしい。



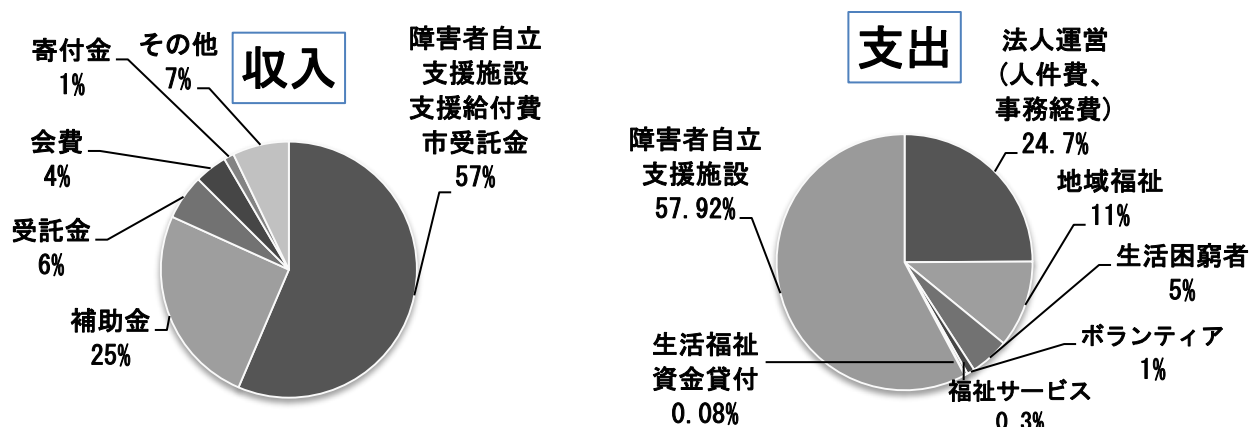
こんなときは、社協へお声掛けください！！



社協のお金はどこから出てくるの？



地域の皆さまからいただいた会費、寄付金、共同募金配分金、市からの補助金、受託金などが主な財源です。職員の人件費は市からの補助金や受託金で賄われています。



社協会員募集

みなさまからいただいた会費は、高齢や障がいのある方への福祉サービスをはじめ社協の活動にとってとても大切な財源です。ぜひとも会員となって社協の活動にご協力ください。よろしくお願ひします。

会員の種類（年額）	
一般会員	500 円
協力会員	1,000 円
特別会員	5,000 円以上

福祉の輪を広げるため

社協はもっと頑張ります！！



地域の福祉活動に関すること

(1) ふれあい・いきいきサロン活動の推進

目的	内容	平成28年度実績
ふれあい・いきいきサロンは、共に支え合う地域社会を目指すため、地域のみなさんの交流の場を作ることを推進するもの。	サロン活動を支援します。(年額3万円を限度額に、予算の範囲内で活動助成金を交付)	サロン活動助成事業 市内24サロンへ助成 高齢者 20件 幼児 2件 障がい者 2件

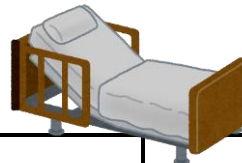


(2) 有償家事援助サービス事業（桜ふれあいサービス）

内容	サービスの種類	平成28年度実績
地域で安心して暮らせるように、住民の皆さんの参加と協力を得て、日常生活を送る上で必要な家事を有償で行うもの。	掃除、洗濯、食事の支度、買い物、話し相手、保育（送迎含む） 利用料 時間700円～	利用会員 2人 協力会員 2人 活動日数 43日 活動時間 43時間



(3) 福祉機器・テントの貸出事業



内容	利用について	平成28年度実績
在宅（市内）で利用を希望される方に、車椅子、介護用ベッド、テントを貸し出すもの。	電動ベッド 利用料1,000円/月 *「要支援1・2、要介護1」の方、介護保険外の方が対象です。 手動ベッド、車椅子、テント 無料 ※ベッドの搬入・搬出費については、別途費用がかかります。	電動ベッド 利用者 24人 手動ベッド 利用者 29人 車椅子 長期継続者 121人 短期利用者（3箇月以内） 35人 テント 利用団体 8団体

(4) 車椅子同乗車両貸出事業（地域福祉基金補助事業）

内容	利用について	平成28年度実績
在宅で、車椅子を使用しなければ外出が困難な方に、車椅子のまま乗降できる軽自動車を貸し出すもの。	事前登録必要 貸出期間 3日以内/1回 利用料 150円/10km (燃料代)	登録者数 22人 利用回数 86回



高齢の方、障がいのある方に関すること

(1) 敬老事業（市との共催）

目的	内容	平成28年度実績
敬老（長寿）を祝うもの。	市内の75歳以上の方に祝品をお届けします。	祝品贈呈 （幸手市共通商品券） 6,263人



(2) 金婚祝品の贈呈

目的	内容	平成28年度
結婚50年を迎えたご夫婦を祝うもの。	申請されたご夫婦に、心ばかりの祝品をお贈りいたします。	記念品進呈 （夫婦湯呑茶碗） 54組



(3) ふれあいバスの旅事業

内容	平成28年度実績
ひとりでお住まいの65歳以上の方に、日帰りバス旅行を実施し、交流を図り、孤立防止を図るもの。 参加費 3,000円	期日 6月3日（金） 場所 群馬県水上温泉 「水上ホテル聚楽」 参加者 83人



(4) ふれあい食事会の開催（手をつなぐ会の開催）

主催：幸手ボランティアグループ

目的	内容	平成28年度実績
ひとり暮らしの70歳以上の方と、昼食や会話を通じ親睦を図るもの。	年3回 市内公共施設を利用 軽い体操、歌、踊りなど 費用 無料	期日・参加者 5月15日 48人 10月2日 53人 12月4日 56人 場所 中央公民館



(5) 有愛通信活動

主催：幸手ボランティアグループ

目的	内容	平成28年度実績
ひとり暮らしの高齢者へ年賀状を送り、ボランティアとの交流を図るもの。	対象 70歳以上のひとり暮らしの方で希望される方 費用 無料	期日 1月 対象者 179人



(6) 配食サービス事業

協力：幸手市食生活改善推進員協議会

内容	平成28年度実績
ひとり暮らしの高齢者や障がいのある方等で外出や調理が難しい方に、手作りのお弁当をお届けするもの。	実施回数 20回 対象者 8人



(7) 傾聴ボランティア訪問事業

主催：幸手傾聴ボランティア・ピース

目的	内容	平成28年度実績
話し相手が欲しいと思っている高齢の方のお話を聴かせていただき、その方の心が穏やかに元気になることを目的にお手伝いするもの。	月1~4回程度 ボランティアが訪問し、1時間程度お話し相手を行います。 費用 無料	利用者 新規4人、中止6人、継続14人 訪問回数 延173回 担当ボランティア数 14人

(8) ふれあい電話サービス事業

主催：幸手ふれあい電話の会

目的	内容	平成28年度実績
不安や寂しさを抱える高齢の方と電話を通して交流し、安否確認を含め、社会との関わりを持っていただくことを目的とするもの。	おひとりでお住まいの65歳以上の方へ、毎週月曜日か水曜日の午前中にお電話します。 費用 無料	利用者 月曜日 27人 水曜日 23人



(9) 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

内 容	サービスの種類	平成 28 年度実績
物忘れのある高齢者や知的・精神障がいのある方が、地域で安心した日常生活が送れるように、暮らしに必要なお手伝いをするもの。	基本事業：福祉サービス利用援助 選択事業：日常の手続き援助 日常的金銭管理 書類等預かりサービス	相談等件数 延 116 件 新規契約件数 4 件 解約件数 2 件 継続件数 8 件

(10) 安心カード配付事業

目 的	内 容
ひとり暮らしの高齢の方などが、地域で安心して暮らせることを目的に安心カードを配付するもの。	ひとり暮らしの高齢の方などの急病又は事故等の際に迅速に関係機関に連絡できる「連絡用カード（安心カード）」を配付します。

(11) 音読朗読・点訳サービス事業

主催：朗読V G幸手（音読朗読サービス）、点字あゆみの会（点訳サービス）

目 的	内 容	平成 28 年度実績
視覚に障がいをお持ちの方が、必要な情報を取得できるように、お手伝いするもの。	市内の視覚障がいの方を対象に、広報紙（市、社協）、タウン誌を複製した音読朗読CDや点字印刷物を送付します。	音読朗読利用者 14 人 点訳利用者 7 人

(12) 介護者慰労事業（実施内容変更）

目 的	対象となる方	平成 28 年度実績
障がいのある家族をご家庭で介護されている方の慰労を目的に、日帰りバス旅行を実施するもの。	会員の方で、平成 28 年 6 月 1 日現在、在宅介護者手当を受給されている方で、希望される方	参加者 6 人

(13) 利用者とボランティアの交流事業

目 的	対象となる方	平成 28 年度実績
ふれあい電話サービスを利用される方や音読朗読・点訳サービス等を利用される障がい者の方とボランティアの交流を目的としたもの。	ふれあい電話サービス利用者 音読朗読サービス利用者 点訳サービス利用者 サークル青空利用者	参加者 105 人 （電話：32 人、朗読：31 人 点字：14 人、青空：28 人）

(14) 福祉用具リサイクル事業 (新規：平成 28 年 10 月 1 日から)

目的	対象となる方	平成 28 年度実績
不用となった福祉用具の譲渡を斡旋することで、用具の有効活用と在宅生活を応援するもの。	市内に住所を有する個人で、営利を目的でない方	登録件数 6 件 成立件数 4 件 (杖、浴槽台、ポータブルトイレ、シルバーカー)

こどもたちに関すること

(1) 赤ちゃん用品券配付事業

目的	内容	平成 28 年度実績
お子様が満 1 歳を迎えるまでの世帯に赤ちゃん用品券を配付することで、出産をお祝いし、経済的支援を図るもの。	会員世帯で申請された方に、赤ちゃん用品券 2,000 円分を配付 指定された店舗で、期間内に物品を購入できます。 申請には母子手帳と印鑑が必要です。	申請者 79 人



(2) 福祉協力校の推進

目的	内容
小・中学生が、体験を通じながら福祉への理解と関心を高め、地域との関わりを深めることを目的に、福祉協力校を指定するもの。	市内の小中学校のうち 4 校を 2 年間福祉協力校に指定 福祉活動経費を助成します。(10 万円) 平成 28 年度指定校 さくら小・幸手小・さかえ小・西中



長倉小学校 (車いす体験)

(3) 小・中学生ボランティア活動作品募集

目的	内容	平成 28 年度実績
小・中学生の福祉への理解と関心を高め、思いやりの心を育むことを目的に、ボランティア活動に関する標語を募集し啓発するもの。	小学生 (5 年生以上) と中学生を対象 標語を一人 1 点募集 選考会で審査を行い、健康福祉まつりで入選結果を発表	応募作品数 1,514 作品 最優秀賞 5 作品 優秀賞 15 作品

(4) 幸手市健康福祉まつりの開催（市との共催）

目 的	内 容	平成 28 年度実績
市民の健康について及び福祉意識や社会貢献意識を啓発することにより、市民の関心と理解を高めることを目的に開催するもの。	ボランティアグループの活動紹介・体験、公演、お人形のダンス・紙芝居、踊りや演奏、福祉機器展示、市内福祉施設物品販売、子供用品とりかえっこ、心肺蘇生体験、消火体験等	期 日 11月6日(日) 場 所 ウェルス幸手 来場者 1,800人

生活にお困りの方に関すること

(1) 生活福祉資金の貸付（埼玉県社会福祉協議会受託事業）

①総合支援資金の貸付

内 容	資金の種類	平成 28 年度実績
失業などで、生活に困難を抱えている方へ、生活費や資金の貸付を行うもの。	生活支援費 生活再建までに必要な生活費用 住宅入居費 敷金など住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用 一時生活再建費 生活再建に一時的に必要で日常生活費では賅えない費用	相談件数 1件 申込件数 0件 貸付件数 0件 貸付残件数 24件

②福祉資金の貸付

内 容	資金の種類	平成 28 年度実績
低所得世帯、障がい者・高齢者世帯に対し、必要な資金の貸し付けを行うもの。	福祉費 日常生活や自立した生活のため一時的に必要と見込まれる各種費用 緊急小口資金 緊急かつ一時的に生計困難となった場合の費用（10万円以内）	相談件数 22件 申込件数 14件 貸付件数 14件 貸付金額 1,155,000円 貸付残件数 14件

③教育支援資金の貸付

内 容	資金の種類	平成 28 年度実績	
低所得世帯に属する方の、高等学校、大学、高等専門学校への就学経費の貸し付けを行うもの。	教育支援費 高等学校等に就学するのに必要な経費	相談件数	0 件
	就学支度費 高等学校等に入学に際し必要な経費	申込件数	0 件
		貸付件数	0 件
		貸付残件数	2 件

④不動産担保型生活資金の貸付

内 容	資金の種類	平成 28 年度実績	
不動産を有し、その住居に住み続けることを希望する高齢者世帯・要保護の高齢者に対し、生活費の貸し付けを行うもの。	不動産担保型生活資金 対象：低所得の高齢者世帯	相談件数	1 件
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金 対象：要保護の高齢者世帯	申込件数	0 件
		貸付件数	0 件
		貸付残件数	1 件

⑤埼玉県障害者福祉資金の貸付

内 容	資金の種類	平成 28 年度実績	
障害者（児）施設開設・または既存の施設の増築に要する経費の貸し付けを行うもの。	新規施設開設費 開設に伴う建築物の購入等及び備品購入に要する経費	相談件数	0 件
	既存施設整備費 既存施設の増・改築等及び備品購入に要する経費	申込件数	0 件
		貸付件数	0 件
		貸付残件数	1 件

(2) 生活困窮者自立支援事業（市受託事業）

目 的	内 容	平成 28 年度実績	
生活困窮者の自立に向けた支援を行うことにより、課題の解決や自立の促進を図るもの。	自立相談支援事業 生活にお困りの方が生活保護に陥らず、自立した生活が送れるように、相談をお受けします。	新規相談件数	66 件
		支援計画作成数	1 件
	住宅確保給付金 離職等により経済的に困窮し、住まいを失うおそれのある方などに家賃相当額を支給します。	相談件数	5 件
		支給件数	1 件

(3) 彩の国あんしんセーフティネット事業

内 容	支援方法	平成 28 年度実績
社会福祉法人と連携して生活に困っている方の支援を行うもの。	訪問相談、制度検討、相談支援、経済的援助（現物支給 10 万円まで）、見守り	支援件数 12 件 支援金額 87,619 円

(4) 幸手市福祉資金の貸付

目 的	内 容	平成 28 年度実績
一時的な生活困窮者に対し、必要な資金の貸し付けを行うもの。	1 世帯につき 3 万円以内（原則） 償還期限 1 年以内 	相談件数 11 件 申込件数 6 件 貸付件数 6 件 167,000 円 徴収不能 2 件 26,000 円 徴収不能引当金 336,000 円 期末貸付残額 538,500 円 本年度償還額 222,000 円

(5) 行旅人旅費の貸付

目 的	内 容	平成 28 年度実績
所持金がなく旅費等に困窮している行旅人の応急的需要のため、法外援助費（300 円以内）を貸付けるもの。	生活保護法の適用を受けられない行旅人を対象	行旅人旅費貸付人数 2 人

(6) 歳末たすけあい配分金事業

目 的	内 容	平成 28 年度実績
新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員の協力を得て歳末たすけあい募金の配分金を原資とした慰問金等をお贈りするもの。	歳末慰問事業 （住民税が課税されていない世帯で対象となられた方に慰問金を贈呈）	41 件 2,000,097 円 内訳 慰問金 1,978,000 円 手数料 22,097 円
	歳末福祉事業 （対象世帯：上記を申請された世帯のうち、ひとり親世帯、65 歳以上の単身高齢者世帯に贈呈）	17 件 75,600 円 内訳 図書カード 12 件 24,000 円 入学祝金 1 件 30,000 円 大掃除 4 件 21,600 円

(7) 心配ごと相談所事業

目的	内容	平成 28 年度実績
日常生活の中での悩みや心配事を、一日でも早く解決することを目的に、相談員 3 名が相談に応じるもの。	毎月第 2・第 4 木曜日 (国民の祝日、年末年始を除く 8 月のみ第 1・第 3 木曜日) 午後 1 時～4 時まで	相談人数 29 人 相談件数 29 件



団体への助成に関すること

目的	内容	平成 28 年度実績
社協が実施する事業活動への協力及び自主的な社会福祉活動を実施する団体に、地域福祉の増進を目的として、活動助成金を交付するもの。	提出された申請書に基づき、事業活動の内容等を勘案し、助成金の交付決定を行います。	助成団体 幸手市民生委員・児童委員協議会、幸手市遺族会、幸手市体育協会（11 支部）、幸手市老人クラブ連合会、幸手地区視力障害者協会、幸手市聴覚障害者協会、幸手市子ども会育成連絡協議会、幸手市青少年相談員協議会、てんじん保育園、幸手市子育て支援ねっとわーく


いろいろといいことやってます


回収品	内容	回収場所
ペットボトルキャップ	世界の子供たちへワクチンを届けます。 ※キャップ 800 個でポリオワクチン 1 人分 平成 28 年度実績 127,280 個 総重量 296kg ワクチン 約 159 人分が集まりました	市役所 1 階 ウェルス幸手
ベルマーク	市内の小中学校へ寄付します。	市役所 ウェルス幸手 中央公民館
使用済み切手 書き損じハガキ	社会福祉法人日本失明者協会 養護盲老人ホームひとみ園様へ寄付しています。	ウェルス幸手

<p>不要入れ歯 (金属のついていないものは回収できません)</p>	<p>入れ歯に使用されている金属をリサイクルして、福祉活動に役立てます。</p> <p>入れ歯寄付 平成 28 年度実績 17,480 円</p>	<p>市役所 1 階入口 ウェルス幸手 老人福祉センター 西公民館 1 階</p>
--	---	---

ボランティア活動に関すること

ボランティア・市民活動センターの仕事

事業	目的	内容・実績
	<p>手話講習会（市受託事業） 意思疎通に障がいがある方の日常生活支援のため、手話奉仕員を養成します。 参加費（テキスト代）3,240 円</p>	<p>入門編の開催 期 日 7 月 7 日～ 12 月 22 日 回 数 22 回 場 所 ウェルス幸手 修了者 15 人</p>
	<p>音訳朗読講習会 広報紙等の音訳や対面朗読の技術の習得・向上を図ります。</p>	<p>講習会（初級）の開催 期 日 1 月 16 日～ 2 月 13 日 回 数 5 回 場 所 ウェルス幸手 受講者 11 人</p>
	<p>電子工作体験教室 (ボランティアグループ・幸手おもちゃの病院との共催事業) 自分で作ることにより、物を大切にする気持ちを養い、体験を通してスタッフと交流することでボランティア活動を理解します。 参加費 500 円（材料費） 製作物 電子ルーレット</p>	<p>体験教室の開催 期 日 8 月 23 日 場 所 ウェルス幸手 受講者 16 人</p>
	<p>車いす、アイマスク・ガイド体験指導者養成講座 障がいのある方が安心して外出できるようお手伝いするための基本方法を学び、福祉教育の指導者を養成します。</p>	<p>養成講座の開催 期 日 9 月 16 日 回 数 1 回 場 所 ウェルス幸手 受講者 6 人</p>
	<p>点字講習会 視覚に障がいのある方への理解を深めると共に、点訳に必要な知識や技術の習得をはかり、地域福祉活動に活かせるような点訳ボランティアを養成します。 参加費 2,500 円（テキスト、点字器代）</p>	<p>講習会の開催 期 日 11 月 19 日～ 翌年 2 月 4 日 回 数 10 回 場 所 ウェルス幸手 受講者 6 人</p>

	<p>初めてのボランティア (彩の国ボランティア体験事業) ボランティア活動に関心がありながら参加できなかった方へ様々な体験プログラムを用意し、活動への参加促進を図ります。</p>  <p>腐葉土作り体験 (さって市民環境ネット)</p>	<p>期 日 7月21日～11月6日 受入施設(団体) 【保育・子供関係施設体験】 第3保育所、てんじん保育園、児童館、学童保育室たけのこ 【介護老人福祉施設体験】 桜楓苑、あすなるホーム幸手、フローラ幸手 【障害福祉サービス事業所体験】 幸手学園、さくらの里、なのはなの里 【手話体験】 幸手市聴覚障害者協会、幸手市手話サークルハッピーハンズ 【点字体験】 点字あゆみの会 【ボランティア団体の活動体験】 幸手ボランティアグループ、幸手ふれあい電話の会、人形劇クラブ幸手エイト、幸手おもちゃの病院、さって市民環境ネット、すこやか「食」の会、サークル青空、「なでしこ」 受講者 96人</p>
	<p>保育ボランティア交流会 保育が必要な講座等で、乳幼児をお預かりする保育ボランティア(社協に登録している個人ボランティア)に、交流会を通して、スキルアップと親睦を深めていただきます。</p>	<p>交流会の開催 期 日 3月6日 回 数 1回 場 所 ウェルス幸手 受講者 13人</p>
<p>福祉教育</p>	<p>さまざまな人々が、共に地域で幸せに暮らしていくためにどうしたらよいか、体験や交流を通じて学び、理解を深めます。</p>	<p>体験学習の指導者の紹介 体験用の白杖、アイマスク、点字器、車椅子、福祉ビデオの貸出</p>
<p>ボランティア保険</p>	<p>ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険の加入手続きを行います</p>	<p>活動保険 520人 行事用保険 1,911人</p>
<p>ボランティア相談</p>	<p>ボランティアをする人の登録、ボランティアを必要としている人の相談をお受けします。</p>	<p>相談日 月曜日から金曜日 相談件数 68件 内 訳 活動件数 16件 依頼相談 52件</p>
<p>災害ボランティア登録制度</p>	<p>災害ボランティアセンターを設置した際、迅速な活動を行えるようにボランティアの登録・研修を実施します。</p>	<p>登録者 20人</p>

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施	大規模災害発生に備え、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施します	期 日 10月8日(土) 場 所 八代小学校 参加者 62人
ボランティア団体への助成	社協に登録しているボランティアグループが安定・継続して活動できるよう支援するため助成金を交付します。	助成金の交付 活動助成金 10団体 163,300円 事業助成金 1団体 20,000円

障害者自立支援施設に関すること（市指定管理施設）

施 設	内 容
さくらの里	就労継続支援B型（定員：20人、平成28年度利用者数15人） 就労・生産活動の機会の提供、知識や能力向上のための訓練・支援を行っています。 内職作業や、自主製品（革工芸等）の作成等を行います。
なのはなの里	生活介護（定員：16人、平成28年度利用者数16人） 食事等の介護、日常生活上の支援、創作活動の機会の提供、身体能力の維持・向上のための支援を行っています。 就労継続支援B型（定員：10人、平成28年度利用者数4人） 就労・生産活動の機会の提供、知識や能力向上のための訓練・支援を行っています。



さくらの里



なのはなの里



社会福祉法人幸手市社会福祉協議会

〒340-0152 幸手市大字天神島1030番地1 (ウエルス幸手内)

TEL 0480-43-3277 FAX 0480-40-1460

E-mail syafuku@satte-syakyo.or.jp

URL <http://www.satte-syakyo.or.jp>

